

題材名 「生活を支えるお金と物」

第5学年 D消費生活・環境

◆本実践の概要

本題材では、食品の買物シミュレーションを通して、どの食品を選択するか個別に考えた後、友達との意見交流を行い、よりよい選択について広く考える活動を取り入れた。児童同士の対話により様々な意見に触れることで、より深い学びへとつなげていくことをねらいとした。

1 題材の目標

- (1) 買物の仕組みや消費者の役割が分かり、物や金銭の大切さと計画的な使い方について理解するとともに、購入するために必要な情報の収集・整理が適切にできる。
- (2) 身近な物の選び方、買い方について問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。
- (3) 家族の一員として、生活をよりよくしようと物や金銭の使い方と買物について課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとする。

2 題材の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・買物の仕組みや消費者の役割が分かり、物や金銭の大切さと計画的な使い方について理解している。 ・身近な物の選び方、買い方を理解しているとともに、購入するために必要な情報の収集・整理が適切にできる。 	身近な物の選び方、買い方について問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	家族の一員として、生活をよりよくしようと、物や金銭の使い方と買物について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。

3 学習活動に即した題材の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ol style="list-style-type: none"> ①買物の仕組みや消費者の役割が分かり、物や金銭の大切さと計画的な使い方について理解している。 ②身近な物の選び方、買い方を理解しているとともに、購入するために必要な情報の収集・整理が適切にできる。 	<ol style="list-style-type: none"> ①身近な物の選び方、買い方について問題を見いだして課題を設定している。 ②身近な物の選び方、買い方について様々な解決方法を考え工夫している。 ③身近な物の選び方、買い方について実践を評価したり、改善したりしている。 ④身近な物の選び方、買い方についての課題解決に向けた一連の活動について、考えたことを分かりやすく表現している。 	<ol style="list-style-type: none"> ①物や金銭の使い方と買物について、課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしている。 ②物や金銭の使い方と買物について、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善しようとしている。 ③物や金銭の使い方と買物について工夫し、実践しようとしている。

4 題材について

本題材は、「C 消費生活・環境」(1)「物や金銭の使い方と買物」の内容である。物や金銭の大切さを理解し、買物の仕組みや消費者の役割、物や金銭の計画的な使い方、身近な物の選び方、買い方、情報の収集・整理に関する基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、身近な物の選び方や買い方を工夫できるようにすることをねらいとしている。問題解決的な学習過程を仕組み、実際の生活に即した身近な消費生活や環境について考え、工夫する活動を行うことにより、資質・能力の育成を目指したい。

本実践では、計画を立てる→選ぶ→支払う→使う→振り返るといった一連の買物の手順の中で、よりよい消費者として生活するためには、環境問題や食品ロス、食の安心といった課題について理解した上で、目的に応じて商品を選ぶ必要がある。そこで、題材計画に食品の買物シミュレーションを取り入れ、大切にしたいと思う視点で考えさせながら商品を選択させる活動を行うこととした。個別に考えた後、協動的な学びとして友達との意見交流を行い、様々な意見を参考にしながら再度自分の考えを見つめ直す時間を設けることで、商品を選択する際の多様な考え方に触れるとともに、視野を広げ、深い学びへとつなげていきたい。

5 指導と評価の計画 (・は指導に生かす評価、○は記録に残す評価を表す)

	ねらい・学習活動(抜粋)	評価規準(評価方法) ・指導に生かす評価 ○記録に残す評価		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	自分の消費生活について振り返り、消費についての課題を設定する。		○思① (ワークシート)	○主① (行動観察・ポートフォリオ)
2	消費者として大切なことや買物の仕組みについて理解する。	・知① (行動観察・ワークシート)		
3	買物の計画や情報の収集・整理が適切にできるようにする。	・知② (行動観察・ワークシート)		
4	上手な物の選び方について考える。		・思② (ワークシート)	○主② (行動観察・ポートフォリオ)
5	買物計画を立て、買物シミュレーション(日用品)を行う。		○思②、④ (ワークシート)	
6 本時	買物計画を立て、買物シミュレーション(食品)を行う。		○思③、④ (ワークシート)	
7	買物についての一連の活動を振り返り、これからの消費生活について考える。	○知①、② (ペーパーテスト)	○思④ (ワークシート)	○主③ (行動観察・ポートフォリオ)

6 本時の授業(第6時)

(1) 本時の目標





- ・身近な物の選び方、買い方について、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。
- ・物や金銭の使い方と買物について、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善しようとする。

(2) 本時の評価規準

- ・身近な物の選び方、買い方について実践を評価したり、改善したりしている。【思考・判断・表現③】
- ・身近な物の選び方、買い方についての課題解決に向けた一連の活動について、考えたことを分かりやすく表現している。【思考・判断・表現④】
- ・物や金銭の使い方と買物について、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善しようとしている。

【主体的に学習に取り組む態度②】

(3) 本時の実際

過程	主な学習活動と児童の反応	評価と配慮事項																																										
つかむ 15分	<p>1 前時の学習内容を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前時の学習を振り返りやすいように、大型提示装置に前時までの板書を掲示し活用する。 <p>2 本時の課題をつかむ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・前時に確認した上手な物の選び方を確認する。 ・前時までの板書は Teams にアップし、いつでも確認できるようにする。 																																										
考える 15分	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;"> <p>買い物名人になろう!~どのハムを買うか考えよう~</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・本時の課題について知る。 <p>3 本時の課題を追求する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5種類のハムの情報を集める。  <ul style="list-style-type: none"> ・掲示されたハムの中から購入したいものを一つ選び、選んだ理由を記入する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>家族の誕生日が明日あります。家族のために自分のお金でサラダを作ります。サラダに入れるハムは、どのようなものを買いますか。</p> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>ア</th> <th>イ</th> <th>ウ</th> <th>エ</th> <th>オ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>値段</td> <td>200円</td> <td>300円</td> <td>450円</td> <td>400円</td> <td>200円</td> </tr> <tr> <td>枚数</td> <td>15枚</td> <td>10枚</td> <td>10枚</td> <td>20枚</td> <td>20枚</td> </tr> <tr> <td>賞味期限</td> <td>10/30</td> <td>10/24</td> <td>10/23</td> <td>11/4</td> <td>10/24</td> </tr> <tr> <td>添加物</td> <td>あり</td> <td>あり</td> <td>なし</td> <td>あり</td> <td>あり</td> </tr> <tr> <td>産地</td> <td>タイ</td> <td>日本</td> <td>山梨</td> <td>アメリカ</td> <td>アメリカ</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td>JAS マーク</td> <td></td> <td></td> <td>半額</td> </tr> </tbody> </table>		ア	イ	ウ	エ	オ	値段	200円	300円	450円	400円	200円	枚数	15枚	10枚	10枚	20枚	20枚	賞味期限	10/30	10/24	10/23	11/4	10/24	添加物	あり	あり	なし	あり	あり	産地	タイ	日本	山梨	アメリカ	アメリカ	その他		JAS マーク			半額	<ul style="list-style-type: none"> ・1人1台端末でそれぞれの商品を見られるようにする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">  <p>ア</p> <p>値段: 200円 枚数: 15枚 賞味期限: 10月30日 添加物: あり 産地: タイ その他:</p> </div>
	ア	イ	ウ	エ	オ																																							
値段	200円	300円	450円	400円	200円																																							
枚数	15枚	10枚	10枚	20枚	20枚																																							
賞味期限	10/30	10/24	10/23	11/4	10/24																																							
添加物	あり	あり	なし	あり	あり																																							
産地	タイ	日本	山梨	アメリカ	アメリカ																																							
その他		JAS マーク			半額																																							
深める 10分	<p>4 課題について深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラス全体で意見を共有する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>1. どのハムをえらびましたか。</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20px;">●</td> <td style="width: 100px;">ア</td> <td style="width: 50px;">1</td> </tr> <tr> <td>●</td> <td>イ</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>●</td> <td>ウ</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>●</td> <td>エ</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>●</td> <td>オ</td> <td>6</td> </tr> </table>  </div>  <ul style="list-style-type: none"> ・意見交流を受けて、買物計画を見直す。 	●	ア	1	●	イ	4	●	ウ	11	●	エ	2	●	オ	6	<ul style="list-style-type: none"> ・目的・予算・安全安心・環境などの視点に沿って考えられるようにする。 ・「賞味・消費期限」や「食の安全性」について触れた意見を取り上げ、様々な視点で考えられるようにする。 ・Formsでアンケートを取り、どのハムを選んだか視覚的に確認できるようにする。 ・交流の中で参考になった考えや気づきをワークシートに記入させる。 ・友達と意見を交流した上で自分の考えについて振り返り、評価と改善を図るようにする。 ・思考の変化がわかるように、具体的に理由を書かせる。 <p>○思③(ワークシート) ○主②(行動観察)</p>																											
●	ア	1																																										
●	イ	4																																										
●	ウ	11																																										
●	エ	2																																										
●	オ	6																																										

ま と め る	<p>5 本時のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・買物名人になるための要点をそれぞれまとめる。 ・学習の振り返りを記入する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の学習を受けて、自分なりの買物名人のポイントを考える。
5 分		<ul style="list-style-type: none"> ○思④(ワークシート) ○主②(ポートフォリオ)

【本時のワークシート】

2. どのハムをえらびましたか。

選んだハム
ウ

理由
地産地消出来るから
賞味期限が近いから

・友達の見を参考に、もう一度考えてみよう。

選んだハム
ウ

理由 (選んだハムが変わった人はなぜ変えたのかも書こう)
ねた人は、高いけど家の誕生日だからちょっと高くてもいいかな

買物名人三箇条 (食品編)

- ・賞味期限・消費期限をよくみての期間中に食べさせる
- ・おいしくおいしく食べる
- ・種類が多い
- ・なるべく余カロ物が入っていない物

食品ロス削減のため
環境に優しいものがいい

2. どのハムをえらびましたか。

選んだハム
①

理由
・ジャスマークがついていていいから。
・味が日本であんまりして食べられるから。

・友達の見を参考に、もう一度考えてみよう。

選んだハム
①

理由 (選んだハムが変わった人はなぜ変えたのかも書こう)
・添加物が入っていないから。
・山梨県産の地産地消ができるから。

買物名人三箇条 (食品編)

- ・添加物が少ないものを買いたい!
- ・賞味期限がふつう(余り過ぎないもの)
- ・マークがついていていいもの(かみきょうにおさしい)

商品選んでほしい3つの視点かありね。

7 実践を振り返って

本事例では、事前にアンケートを取ったところ、児童が買物で意識する視点は「値段」が多く、次いで食品に関しては「賞味期限」となった。実践を通して、「安心」や「地産地消」、「エシカル消費」などの視点を学習し、児童が食品を選択する際は、「値段」や「賞味期限」以外に「環境にやさしい買物をするために地産地消を意識して選んだ」といった意見や、「すぐに使うものなので賞味期限が短いものを選んだ」といった意見も見られるようになった。個別にどの食品を選択するか考えた後、クラス全体で意見を交流することで、自分になかった視点をもつことができ、食品を選び直した児童も見られた。児童同士が意見を交流し、視点を広げ自分の考えをさらに深めていくことができたのは大きな成果だと感じた。

ICTの活用に関しては、写真等を用いながら商品の情報について視覚的に分かりやすく提示したことが効果的であった。また、前時までの板書をTeamsにアップしたり、Formsのアンケート機能を使いどの食品を選んだのかすぐに共有できるようにしたりした。児童は、板書を見返すことでどのような視点を学んできたのかを振り返りながら商品を選択することができた。また、アンケート結果をすぐに提示したことで、他の友達の考えを視覚的に捉えることができた。

実践をしていく中で、児童同士の考えを共有することによってそれぞれが考えたことを改めて見つめ直し、自己調整することで個の考えがさらに深まっていくことを感じた。今後もこのような活動を仕組み、深い学びへとつなげていきたい。